

9. グラフで見る2004年のデータ

2004年の登録例の解析結果のまとめ

1. 良性腫瘍の部位別割合 (20~21頁)

1) 男性に関して

- ① 良性腫瘍の中で最も割合の大きいのは、結腸 (64.9%) であり、以下、直腸 (7.6%)、胃 (6.8%)、皮膚 (6.5%) の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた良性腫瘍 (殆どが腺腫) が72.5%を占めているが、経年的には、2000年74.9%、2001年74.9%、2002年72.7%、2003年73.7%であり、減少傾向がみられる。

2) 女性に関して

- ① 良性腫瘍の中で最も割合の大きいのは、結腸 (33.1%) であり、以下、子宮体部 (17.5%)、皮膚 (11.4%)、卵巣 (9.0%) の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた良性腫瘍 (殆どが腺腫) の割合は38.1%であり、経年的には、2000年38.2%、2001年38.5%、2002年39.2%、2003年41.7%であり、増加傾向から一転して減少した。
- ③ 子宮体部の良性腫瘍 (殆どが平滑筋腫) の割合は17.5%であるが、経年的には、2000年19.1%、2001年19.1%、2002年18.5%、2003年17.2%と、減少傾向がみられる。

2. 悪性腫瘍の部位別割合 (22~23頁)

1) 男性に関して

- ① 悪性腫瘍の中で最も割合が大きいのは、胃 (22.2%) であり、以下、結腸 (15.2%)、前立腺 (14.0%)、直腸 (8.0%)、肺 (7.9%) の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた悪性腫瘍 (大腸がん) の割合は23.1%で、胃の割合を上回る。経年的には、2000年25.8%、2001年26.1%、2002年24.4%、2003年24.7%であり、減少傾向がみられる。
- ③ 胃の悪性腫瘍の割合は22.2%であるが、経年的には、2000年25.1%、2001年26.2%、2002年24.3%、2003年21.8%であり、減少傾向がみられる。
- ④ 前立腺の悪性腫瘍の割合は14.0%であり、経年的には、2000年8.8%、2001年9.2%、2002年11.9%、2003年15.8%と増加傾向がみられる。

2) 女性に関して

- ① 悪性腫瘍の中で最も割合が大きいのは、乳房 (19.6%) であり、以下、結腸 (14.1%)、胃 (13.2%)、子宮頸部 (7.6%)、直腸 (6.1%) の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた悪性腫瘍 (大腸がん) の割合は、20.2%で、乳房の割合を上回る。経年的には、2000年21.3%、2001年21.9%、2002年22.8%、2003年21.8%であり、増加傾向から減少に転じている。

- ③ 乳房の悪性腫瘍の割合は19.6%であり、経年的には、2000年15.9%、2001年16.4%、2002年16.6%、2003年17.9%と増加傾向がみられる。
- ④ 胃の悪性腫瘍の割合は13.2%であるが、経年的には、2000年15.7%、2001年16.2%、2002年15.6%、2003年16.4%であり、減少がみられる。

3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別割合の比較 (24～25頁)

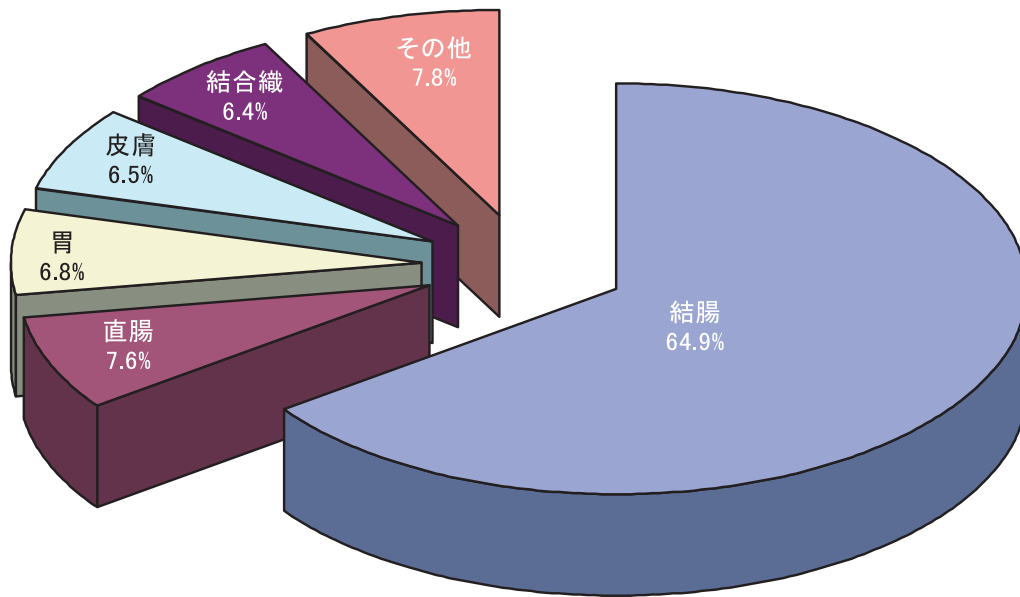
- 1) 男性では、胃がんの割合は、広島中央 (23.7%)、備北 (23.6%)、尾三 (22.9%) で大きく、結腸・直腸がんの割合は、広島中央 (28.7%) と呉 (24.8%) で大きかった。前立腺がんの割合は、広島西 (17.2%) で最も大きい。肺がんの割合は、尾三 (8.6%) で最も大きい。
- 2) 女性では、乳がんの割合は、福山・府中 (23.1%) で大きく、備北 (14.8%) で最も小さい。胃がんの割合は、備北 (19.2%) で最も大きい。結腸・直腸がんの割合は、広島西 (24.5%) で最も大きく、福山・府中 (16.5%) で最も小さい。

4. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の人口10万人あたりの登録数 (登録率) の比較 (26～28頁)

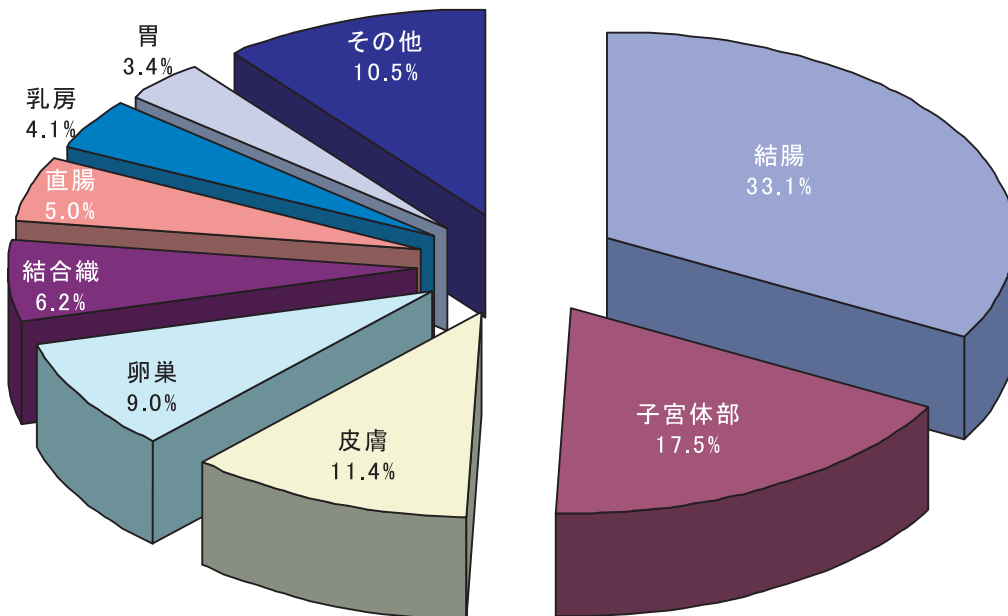
- 1) 全部位で見ると、福山・府中の登録率が極端に低い。一昨年度の報告書 (No.30) から、それまでの広域医療圏ではなく二次保健医療圏別に示しているが、福山・府中は広域医療圏別で登録率が低かった備後に含まれる地域である。
- 2) 福山・府中以外の6つの二次保健医療圏を比較すると、男性では、胃がんは呉と備北で、結腸がんは呉で、前立腺がんは広島西で、直腸がんは呉と広島中央で、肺がんは呉で登録率が高い。女性では乳がんは広島中央で、結腸がんは呉、広島、広島西で、胃がん・子宮頸がん・直腸がんはいずれも呉で登録率が高い。

1. 良性腫瘍の部位別割合

(男性、2004年)



(女性、2004年)



(1) 良性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合（2004年）

（男性）

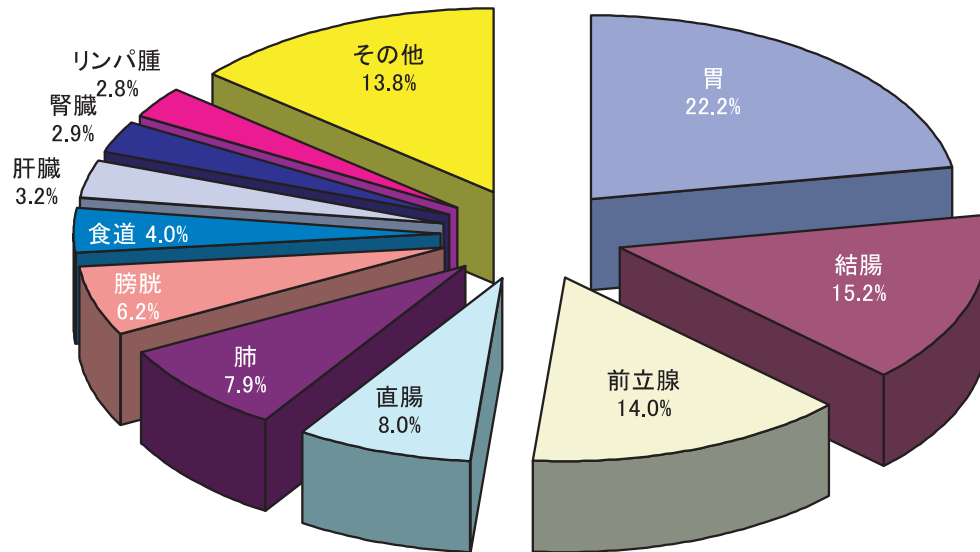
	登録数	割合（%）
結腸	4,744	64.9
直腸	555	7.6
胃	501	6.8
皮膚	477	6.5
結合織	465	6.4
その他	572	7.8
合計	7,314	100.0

（女性）

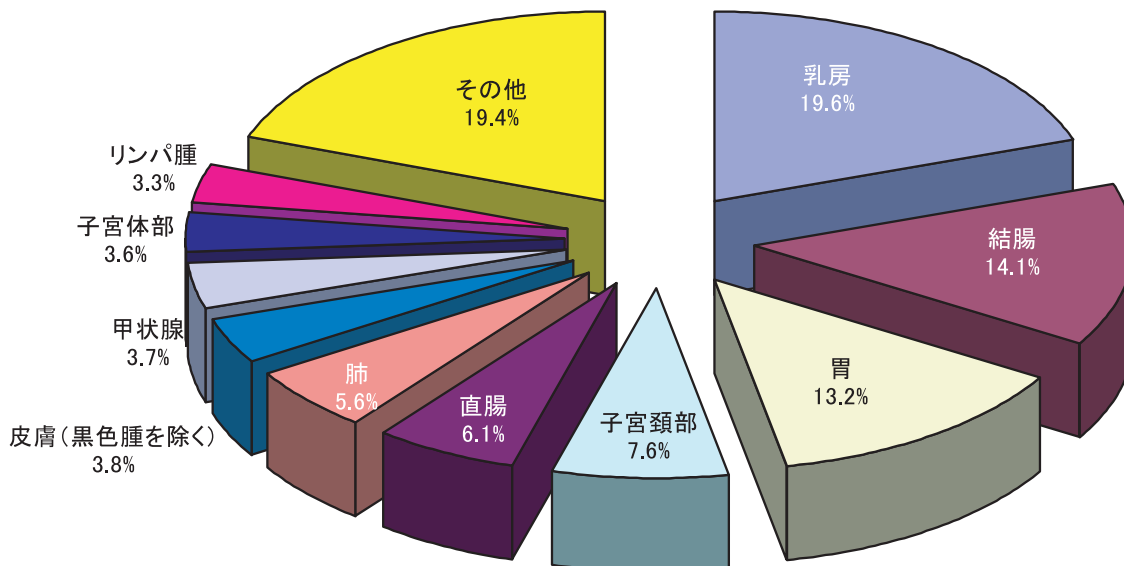
	登録数	割合（%）
結腸	2,323	33.1
子宮体部	1,229	17.5
皮膚	801	11.4
卵巣	632	9.0
結合織	433	6.2
直腸	352	5.0
乳房	285	4.1
胃	237	3.4
その他	735	10.5
合計	7,027	100.0

2. 悪性腫瘍の部位別割合

(男性、2004年)



(女性、2004年)



(2) 悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合（2004年）

(男性)

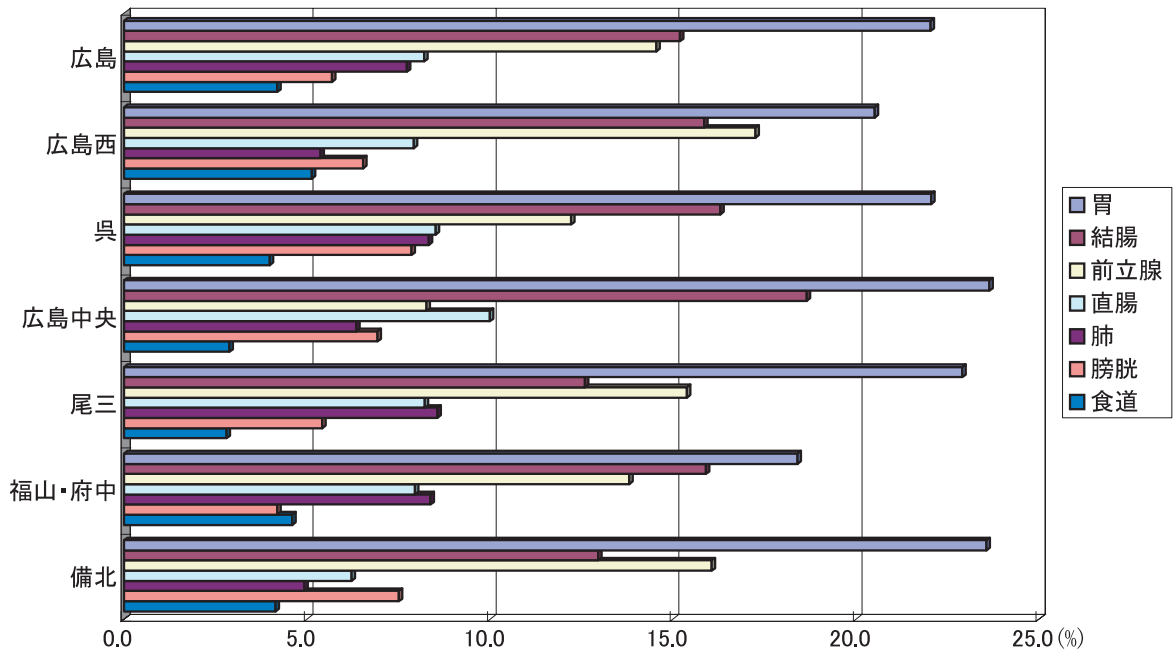
	登録数	割合 (%)
胃	1,725	22.2
結腸	1,179	15.2
前立腺	1,085	14.0
直腸	621	8.0
肺	614	7.9
膀胱	482	6.2
食道	310	4.0
肝臓	249	3.2
腎臓	222	2.9
リンパ腫	216	2.8
その他	1,074	13.8
合計	7,777	100.0

(女性)

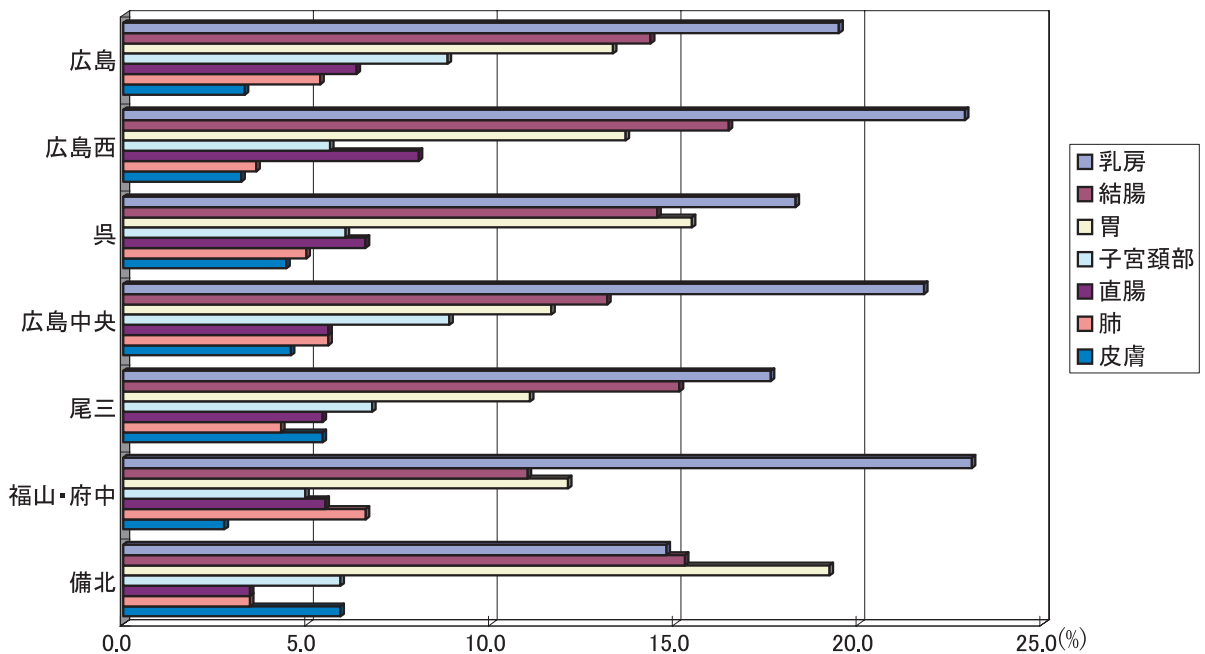
	登録数	割合 (%)
乳房	1,109	19.6
結腸	797	14.1
胃	748	13.2
子宮頸部	430	7.6
直腸	344	6.1
肺	317	5.6
皮膚 (黒色腫を除く)	216	3.8
甲状腺	212	3.7
子宮体部	202	3.6
リンパ腫	187	3.3
その他	1,096	19.4
合計	5,658	100.0

3. 二次保健医療圏別に見た悪性腫瘍の部位別割合の比較

(男性、2004年)



(女性、2004年)



(3) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合の比較

(男性、2004年)

医療圏 部 位	登 録 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	741 (22.0)	88 (20.5)	233 (22.1)	123 (23.7)	131 (22.9)	44 (18.4)	91 (23.6)
結 腸	511 (15.2)	68 (15.9)	172 (16.3)	97 (18.7)	72 (12.6)	38 (15.9)	50 (13.0)
前 立 腺	489 (14.5)	74 (17.2)	129 (12.2)	43 (8.3)	88 (15.4)	33 (13.8)	62 (16.1)
直 腸	276 (8.2)	34 (7.9)	90 (8.5)	52 (10.0)	47 (8.2)	19 (7.9)	24 (6.2)
肺	260 (7.7)	23 (5.4)	88 (8.3)	33 (6.3)	49 (8.6)	20 (8.4)	19 (4.9)
膀 胱	191 (5.7)	28 (6.5)	83 (7.9)	36 (6.9)	31 (5.4)	10 (4.2)	29 (7.5)
食 道	141 (4.2)	22 (5.1)	42 (4.0)	15 (2.9)	16 (2.8)	11 (4.6)	16 (4.1)
そ の 他	754 (22.4)	92 (21.4)	219 (20.7)	121 (23.3)	138 (24.1)	64 (26.8)	95 (24.6)
合 計	3,363 (100.0)	429 (100.0)	1,056 (100.0)	520 (100.0)	572 (100.0)	239 (100.0)	386 (100.0)

医療圏不明 973例 県外 239例

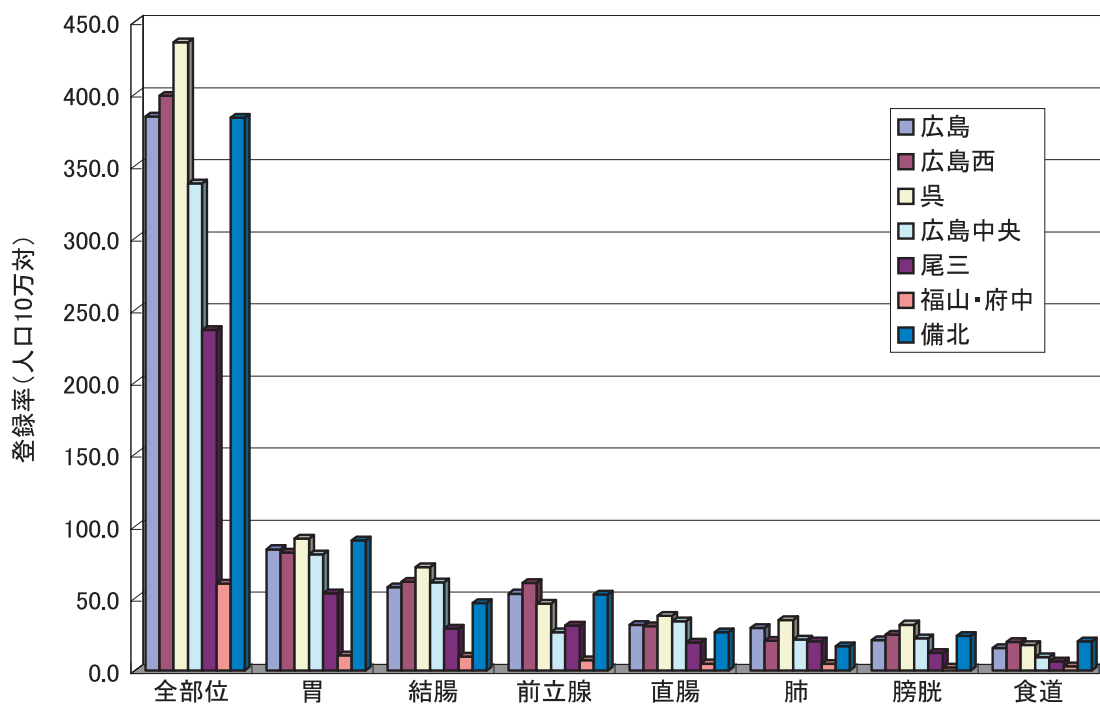
(女性、2004年)

医療圏 部 位	登 録 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	494 (19.5)	57 (22.9)	136 (18.3)	86 (21.8)	78 (17.6)	42 (23.1)	30 (14.8)
結 腸	364 (14.3)	41 (16.5)	108 (14.5)	52 (13.2)	67 (15.1)	20 (11.0)	31 (15.3)
胃	338 (13.3)	34 (13.7)	115 (15.5)	46 (11.6)	49 (11.1)	22 (12.1)	39 (19.2)
子宮頸部	224 (8.8)	14 (5.6)	45 (6.0)	35 (8.9)	30 (6.8)	9 (4.9)	12 (5.9)
直 腸	161 (6.3)	20 (8.0)	49 (6.6)	22 (5.6)	24 (5.4)	10 (5.5)	7 (3.4)
肺	136 (5.4)	9 (3.6)	37 (5.0)	22 (5.6)	19 (4.3)	12 (6.6)	7 (3.4)
皮 膚 (黒色腫を除く)	84 (3.3)	8 (3.2)	33 (4.4)	18 (4.6)	24 (5.4)	5 (2.7)	12 (5.9)
そ の 他	737 (29.0)	66 (26.5)	221 (29.7)	114 (28.9)	152 (34.3)	62 (34.1)	65 (32.0)
合 計	2,538 (100.0)	249 (100.0)	744 (100.0)	395 (100.0)	443 (100.0)	182 (100.0)	203 (100.0)

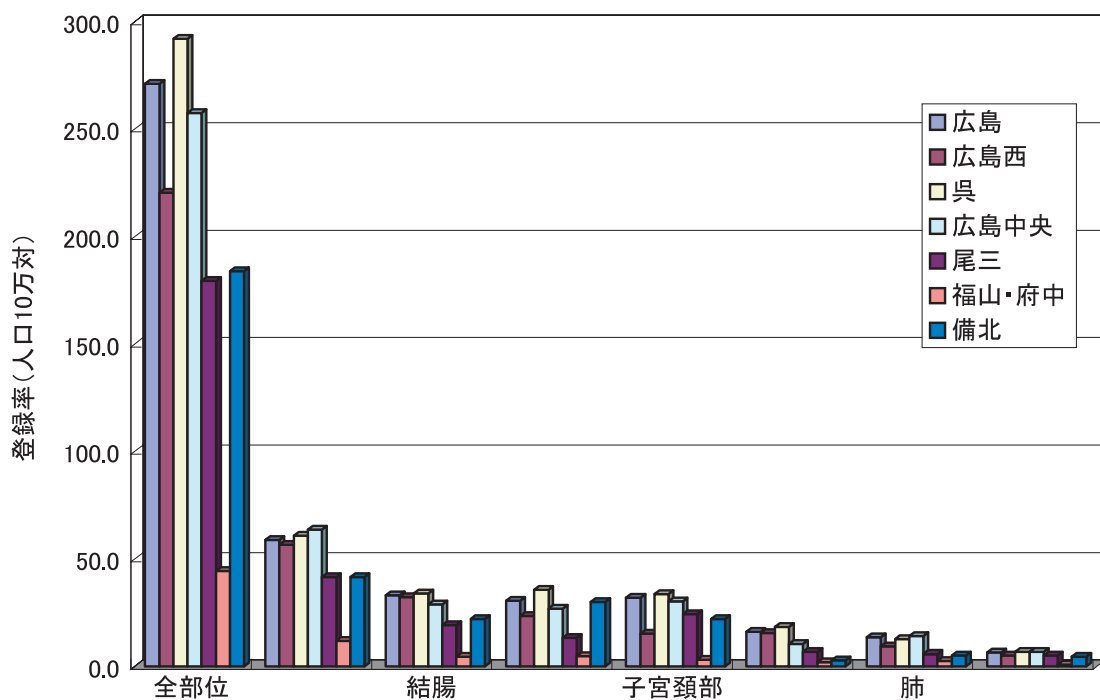
医療圏不明 724例 県外 180例

4. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数（人口10万人あたり）

（男性、2004年）



（女性、2004年）



(4) 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍登録数（登録率）の比較

(男性、2004年)

	全 部 位		胃		結 腸		前 立 腺	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	3,363	384.3	741	84.3	511	57.8	489	53.5
広 島 西	429	398.7	88	82.1	68	61.9	74	60.7
呉	1,056	436.1	233	91.7	172	72.0	129	46.6
広 島 中 央	520	338.0	123	80.7	97	61.4	43	26.6
尾 三	572	236.3	131	53.6	72	29.1	88	31.3
福山・府中	239	60.3	44	10.8	38	9.8	33	7.5
備 北	386	383.7	91	90.4	50	47.1	62	52.9

	直 腸		肺		膀 胱		食 道	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	276	31.8	260	29.5	191	21.4	141	15.8
広 島 西	34	30.9	23	20.7	28	25.2	22	20.1
呉	90	38.3	88	35.3	83	32.0	42	18.0
広 島 中 央	52	34.4	33	21.5	36	22.3	15	9.3
尾 三	47	19.7	49	20.4	31	12.4	16	6.6
福山・府中	19	5.0	20	4.9	10	2.4	11	3.0
備 北	24	26.8	19	17.0	29	24.1	16	20.2

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

(女性、2004年)

	全 部 位		乳 房		結 腸		胃	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	2,538	271.1	494	58.9	364	33.1	338	30.5
広 島 西	249	220.5	57	56.6	41	32.3	34	23.5
呉	744	292.1	136	60.9	108	34.1	115	35.8
広 島 中 央	395	257.5	86	63.8	52	28.9	46	26.9
尾 三	443	179.5	78	41.7	67	19.3	49	13.2
福山・府中	182	44.5	42	11.9	20	4.4	22	4.8
備 北	203	184.1	30	41.7	31	22.0	39	30.1

	子 宮 頸 部		直 腸		肺		皮膚 (黒色腫を除く)	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	224	32.0	161	16.1	136	13.7	84	6.4
広 島 西	14	15.3	20	15.5	9	9.4	8	5.0
呉	45	33.7	49	18.5	37	12.8	33	6.9
広 島 中 央	35	30.3	22	10.6	22	14.1	18	6.7
尾 三	30	24.3	24	6.8	19	5.8	24	5.1
福山・府中	9	3.2	10	2.1	12	2.6	5	0.8
備 北	12	22.2	7	2.7	7	5.2	12	4.4

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

2004年の広島県悪性腫瘍死亡結果のまとめ

1. 悪性腫瘍死亡者数

- 1) 広島県における2004年の悪性腫瘍による死亡者数は男性4,519人、女性3,011人で、前年(2003年)に比べて男性は134人、女性は114人増加した。

2. 悪性腫瘍死亡の部位別割合 (32～33頁)

- 1) 男性では、肺がんによる死亡の割合が21.7%と最も大きく、次いで胃と肝臓(いずれも16.7%)、膵臓(6.2%)、結腸(6.1%)であった。また、組織登録への提出数が比較的少なく、かつ予後が不良とされている食道・胆嚢などの臓器の悪性腫瘍が上位10位以内に入っていた。
- 2) 女性では、肝臓(13.0%)、胃(12.9%)、肺(12.2%)の順であり、以下結腸、膵臓、乳房、胆嚢の順であった。肝臓がんの死亡数が、2003年の3位から1位になったことが目新しい。
- 3) ちなみに、同年の全国統計では、男性が肺(22.7%)、胃(17.0%)、肝臓(12.1%)、大腸(11.3%)、女性は大腸(14.3%)、胃(13.9%)、肺(12.6%)、肝臓(8.7%)の順であった。

3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別割合の比較 (34～35頁)

- 1) 二次保健医療圏別に悪性腫瘍死亡の部位別割合をみると、男性では広島中央、尾三で肺がん死亡の割合が高く、広島西、広島中央で胃がん死亡の割合が高く、呉、福山・府中で肝がん死亡の割合が高かった。女性では呉、備北で肝がん死亡の割合が高く、広島中央で胃がん死亡の割合が高く、呉で肺がんの死亡の割合が高かった。

4. 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数(死亡率)の比較 (36～38頁)

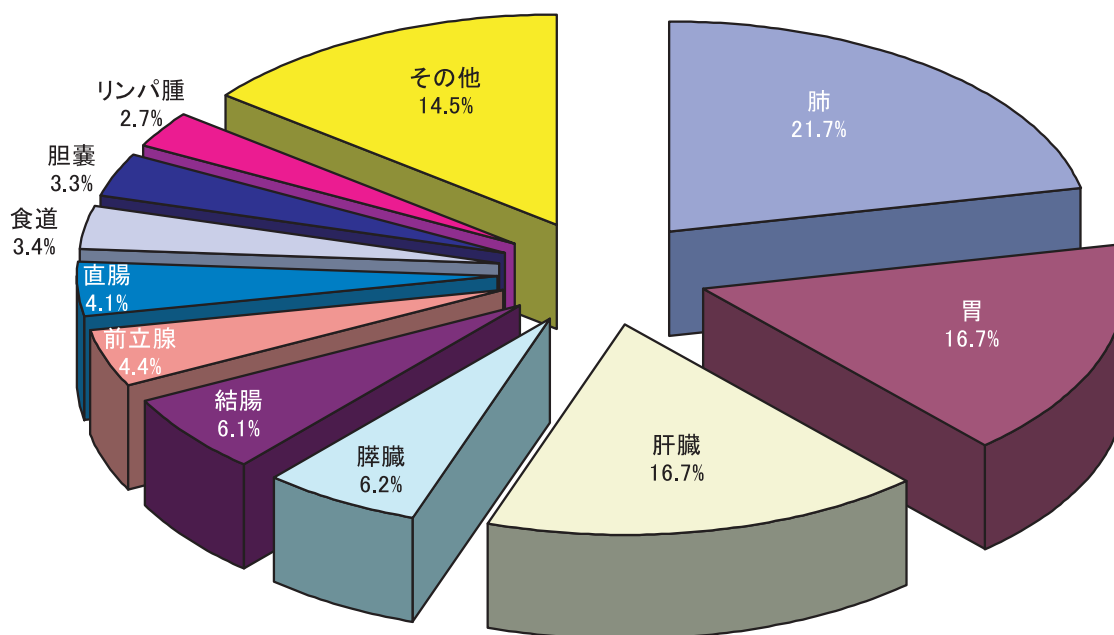
- 1) 1985年日本モデル人口を用いて求めた人口10万人あたりの全部位の死亡率(年齢調整死亡率)を二次保健医療圏別にみると、男では広島西と呉で高く、女では広島と呉、尾三で高かった。
- 2) 二次保健医療圏別・部位別にみると、男性では肺がんの死亡率が広島中央、尾三で高く、胃がんの死亡率が広島西で高く、肝がんの死亡率が呉で高かった。女性では肝がんの死亡率が呉で高く、胃がんの死亡率が広島中央で高く、肺がんの死亡率が呉で高かった。

5. 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数および人口10万人あたりの死亡率（参考）（39頁）

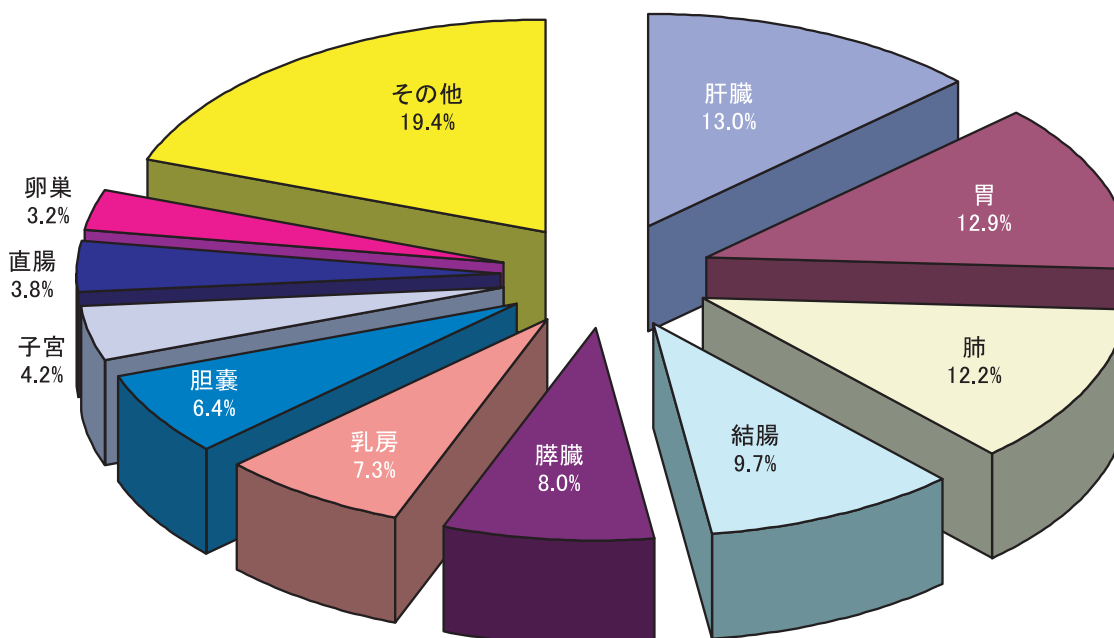
- 1) 広島県における悪性腫瘍死亡率（1985年日本モデル人口で調整）は、男性で人口10万人あたり204.0、女性で98.1であった。ちなみに、同年の全国値は男性202.0、女性99.2であった。
- 2) 部位別にみると、男性の肝臓がんの死亡率は広島県が全国を大きく上回っていた。女性でも肝臓がんの死亡率は全国の死亡率より高かった。

2. 悪性腫瘍死亡の部位別割合

(男性、2004年)



(女性、2004年)



(1) 悪性腫瘍死亡の部位別死亡者数と全体に占める割合（2004年）

(男性)

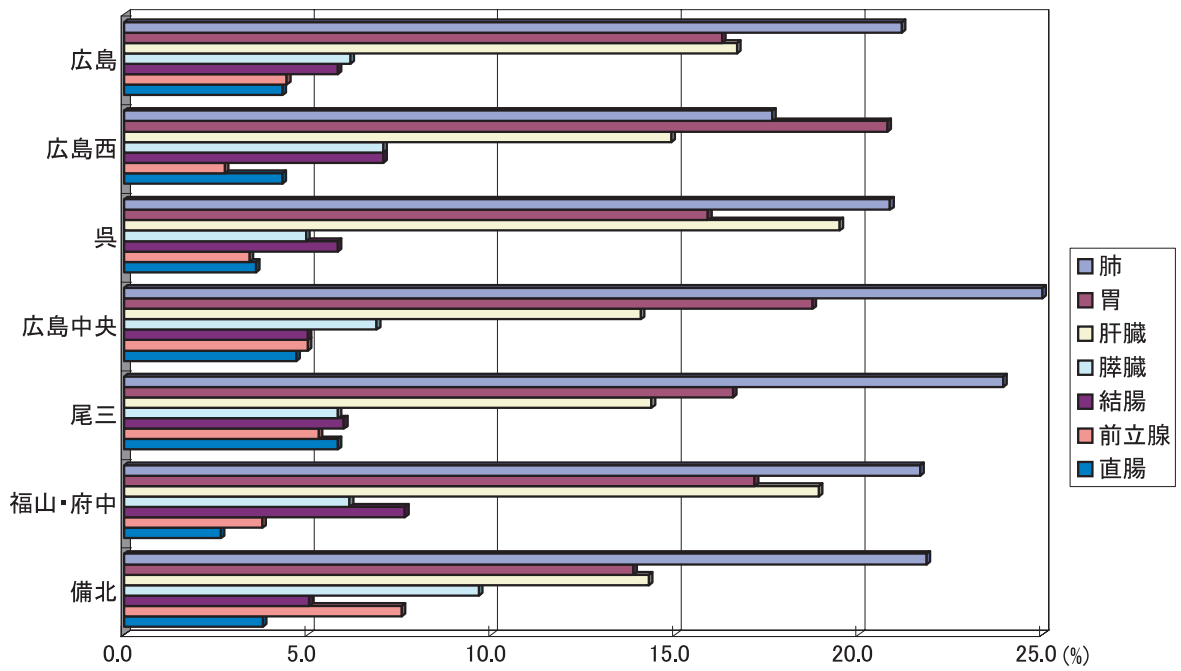
	登録数	割合 (%)
肺	980	21.7
胃	756	16.7
肝 臓	756	16.7
膵 臓	282	6.2
結 腸	277	6.1
前 立 腺	199	4.4
直 腸	186	4.1
食 道	155	3.4
胆 嚢	151	3.3
リンパ腫	121	2.7
そ の 他	656	14.5
合 計	4,519	100.0

(女性)

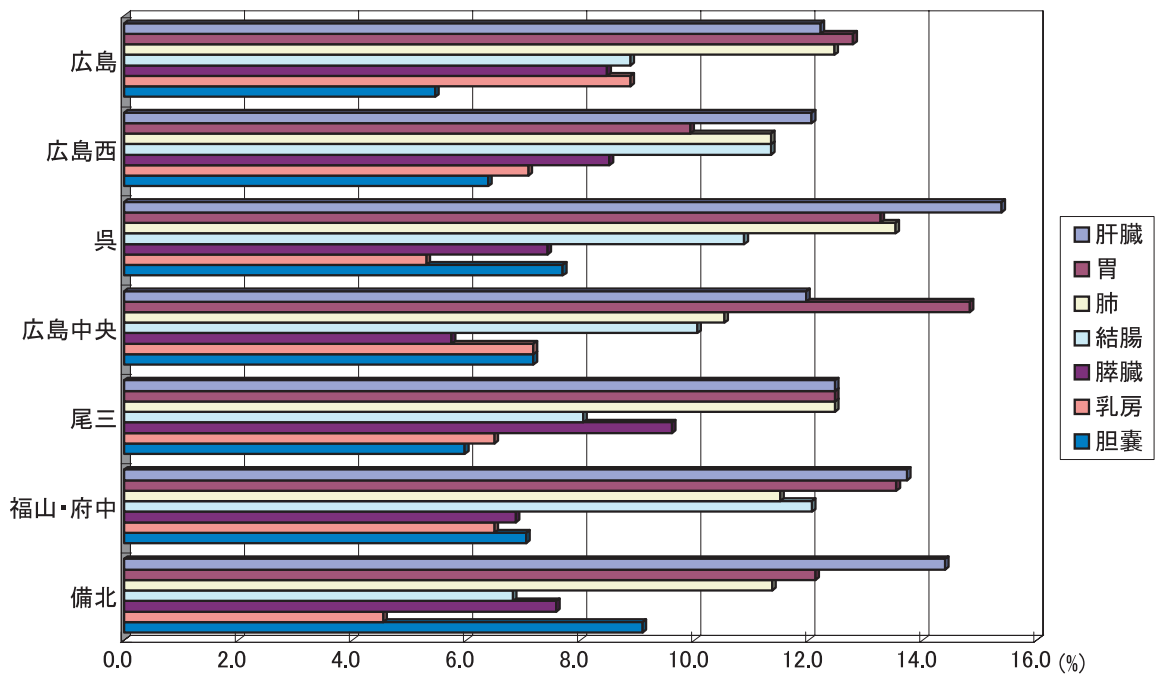
	登録数	割合 (%)
肝 臓	391	13.0
胃	389	12.9
肺	367	12.2
結 腸	292	9.7
膵 臓	240	8.0
乳 房	220	7.3
胆 嚢	193	6.4
子 宮	126	4.2
直 腸	113	3.8
卵 巣	97	3.2
そ の 他	583	19.4
合 計	3,011	100.0

3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍死亡の部位別割合の比較

(男性、2004年)



(女性、2004年)



(2) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別死亡数と全体に占める割合の比較

(男性、2004年)

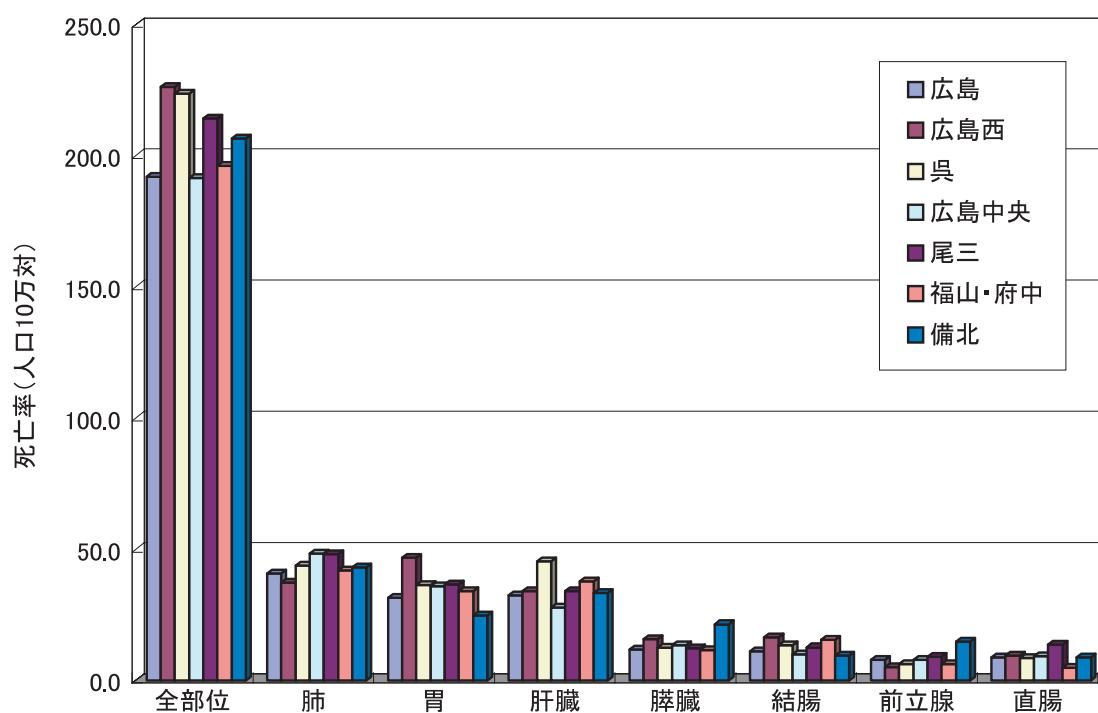
医療圏 部 位	死 亡 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	368 (21.2)	45 (17.6)	122 (20.9)	80 (25.0)	140 (23.9)	173 (21.7)	52 (21.8)
胃	283 (16.3)	53 (20.8)	93 (15.9)	60 (18.8)	97 (16.6)	137 (17.2)	33 (13.9)
肝 臓	290 (16.7)	38 (14.9)	114 (19.5)	45 (14.1)	84 (14.4)	151 (18.9)	34 (14.3)
膵 臓	107 (6.2)	18 (7.1)	29 (5.0)	22 (6.9)	34 (5.8)	49 (6.1)	23 (9.7)
結 腸	101 (5.8)	18 (7.1)	34 (5.8)	16 (5.0)	35 (6.0)	61 (7.6)	12 (5.0)
前 立 腺	77 (4.4)	7 (2.7)	20 (3.4)	16 (5.0)	31 (5.3)	30 (3.8)	18 (7.6)
直 腸	75 (4.3)	11 (4.3)	21 (3.6)	15 (4.7)	34 (5.8)	21 (2.6)	9 (3.8)
そ の 他	437 (25.1)	65 (25.5)	152 (26.0)	66 (20.6)	130 (22.2)	176 (22.1)	57 (23.9)
合 計	1,738 (100.0)	255 (100.0)	585 (100.0)	320 (100.0)	585 (100.0)	798 (100.0)	238 (100.0)

(女性、2004年)

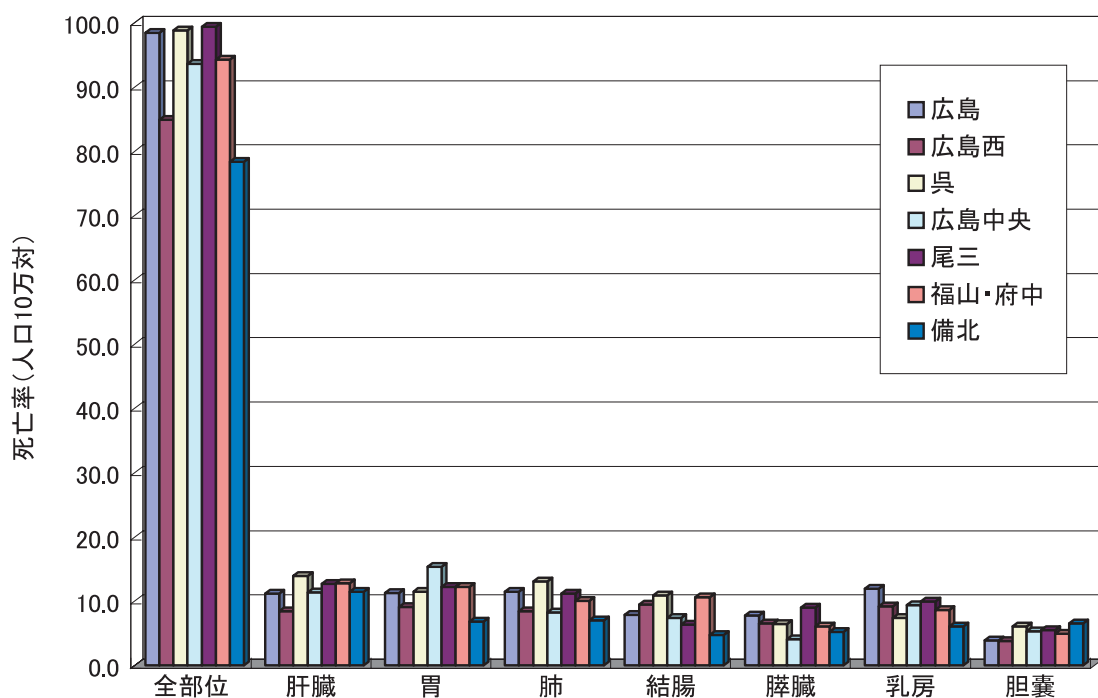
医療圏 部 位	死 亡 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肝 臓	150 (12.2)	17 (12.1)	58 (15.4)	25 (12.0)	48 (12.5)	74 (13.7)	19 (14.4)
胃	157 (12.8)	14 (9.9)	50 (13.3)	31 (14.8)	48 (12.5)	73 (13.5)	16 (12.1)
肺	153 (12.5)	16 (11.3)	51 (13.5)	22 (10.5)	48 (12.5)	62 (11.5)	15 (11.4)
結 腸	109 (8.9)	16 (11.3)	41 (10.9)	21 (10.0)	31 (8.1)	65 (12.1)	9 (6.8)
膵 臓	104 (8.5)	12 (8.5)	28 (7.4)	12 (5.7)	37 (9.6)	37 (6.9)	10 (7.6)
乳 房	109 (8.9)	10 (7.1)	20 (5.3)	15 (7.2)	25 (6.5)	35 (6.5)	6 (4.5)
胆 嚢	67 (5.5)	9 (6.4)	29 (7.7)	15 (7.2)	23 (6.0)	38 (7.1)	12 (9.1)
そ の 他	379 (30.9)	47 (33.3)	100 (26.5)	68 (32.5)	125 (32.5)	155 (28.8)	45 (34.1)
合 計	1,228 (100.0)	141 (100.0)	377 (100.0)	209 (100.0)	385 (100.0)	539 (100.0)	132 (100.0)

4. 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数（死亡率）の比較

(男性、2004年)



(女性、2004年)



(3) 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数（死亡率）の比較

(男性、2004年)

	全 部 位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	1,738	191.8	368	40.8	283	31.5	290	32.5
広 島 西	255	226.1	45	37.2	53	46.7	38	34.0
呉	585	223.6	122	43.8	93	36.3	114	45.4
広 島 中 央	320	191.4	80	48.3	60	35.9	45	27.8
尾 三	585	214.2	140	48.1	97	36.5	84	34.1
福山・府中	798	196.1	173	41.8	137	34.0	151	37.8
備 北	238	206.5	52	43.1	33	24.8	34	33.3

	膵 臓		結 腸		前 立 腺		直 腸	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	107	11.8	101	11.0	77	7.9	75	8.7
広 島 西	18	15.7	18	16.5	7	5.1	11	9.4
呉	29	12.4	34	13.4	20	6.3	21	8.5
広 島 中 央	22	13.4	16	9.9	16	7.9	15	9.3
尾 三	34	12.3	35	12.6	31	9.1	34	13.6
福山・府中	49	11.5	61	15.5	30	6.2	21	4.8
備 北	23	21.4	12	9.4	18	14.8	9	8.7

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

(女性、2004年)

	全 部 位		肝 臓		胃		肺	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	1,228	98.5	150	11.2	157	11.3	153	11.5
広 島 西	141	84.9	17	8.5	14	9.1	16	8.5
呉	377	98.8	58	13.9	50	11.5	51	13.1
広 島 中 央	209	93.6	25	11.4	31	15.4	22	8.3
尾 三	385	99.4	48	12.7	48	12.2	48	11.2
福山・府中	539	94.3	74	12.8	73	12.2	62	10.1
備 北	132	78.4	19	11.5	16	6.8	15	7.0

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆 嚢	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	109	7.9	104	7.8	109	12.0	67	3.9
広 島 西	16	9.5	12	6.6	10	9.2	9	3.8
呉	41	10.9	28	6.5	20	7.4	29	6.1
広 島 中 央	21	7.4	12	4.1	15	9.4	15	5.3
尾 三	31	6.4	37	9.0	25	10.0	23	5.5
福山・府中	65	10.6	37	6.1	35	8.6	38	5.0
備 北	9	4.8	10	5.2	6	6.1	12	6.6

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

5. (参考) 広島県および全国の人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数 (死亡率)

(男性、2004年)

	全 部 位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,493	204.0	975	43.4	753	34.6	751	34.8
全 国	193,096	202.0	43,921	45.2	32,851	34.2	23,421	24.8

	膵 臓		結 腸		前 立 腺		直 腸	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	280	12.7	274	12.5	199	—	185	8.7
全 国	11,933	12.6	13,305	13.9	8,840	8.5	8,530	9.2

(女性、2004年)

	全 部 位		肝 臓		胃		肺	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	2,993	98.1	388	12.0	387	12.0	365	11.1
全 国	127,262	99.2	11,089	8.1	17,711	13.2	16,001	11.5

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆 嚢	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	291	8.8	239	7.2	219	10.2	193	5.0
全 国	13,167	9.4	10,327	7.5	10,524	11.4	8,883	5.7

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整